

今週のコロナニュース

令和4年2月12日

この前ラジオ聞いていたら、「デートで貯めたポイントを使うのはアリかナシか」みたいな話があったんですよ。そりゃアリでしょう、むしろそういうときにちょっと贅沢できるじゃん。みたいな感じかなと思ってたら、ラジオのDJの女性が「ワタシはそういう人イヤです～」って言ってて、「ちょっと待てい、何相手が使う前提で話進めてん、自分が貯めたポイントの話ちゃうんかい。」て思ったので早速周りの人と同じ質問をして見たら、使う前提と使われる前提の人が結構はっきり分かれました。

そういうや、かぐや姫って竹から生まれてただ月に帰るだけと思わせて、絡んでくる興味ない男達に無理難題をふっかけて、「ざんねん～、ワタシの望みかなえれなかつたから結婚は無理ぽよ～」てお断りしてましたけど、”鎌倉ものがたり”って話に出てくるかぐや姫は、そうやって愛されても愛することを知らず、最後に愛とは与える物であり努力して築くものなんだなど気づいたそうです。てなわけで、この第6波がおちついたら、僕も貯まってるポイント使おうかなと思ったら期間限定で今月使えなくなるみたい。。。

大体日本の波ってこんな感じでできますよ。

今は山超えたくらいかな?でもキレイに下がるかはわかりませんー。

若者や活動性の高い人



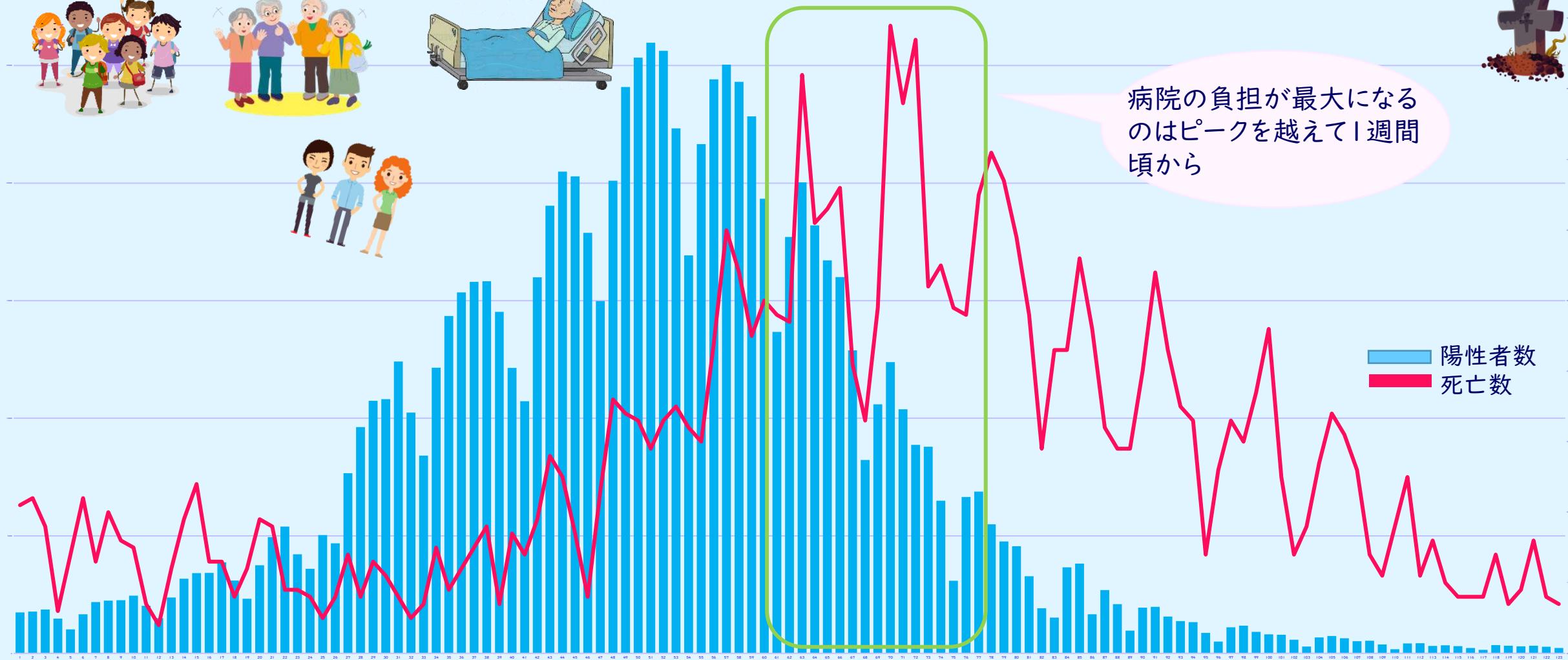
高齢者や全身状態が悪い人



死亡例は2,3週間遅れてピークをつける



病院の負担が最大になる
のはピークを越えて1週間
頃から



患者数が増え始める

3-4週間でピークへ

同じくらいかけて減少

また患者数が落ち着く

濃厚接触のルールがよくわからんとばい

まあ確かにわかりにくいくらいですね。コロコロ変わるから。何を持って濃厚接触者とするかってのもですけど。おさらい。

濃厚接触者・発症の2日前にさかのぼり、「手の届く距離で15分以上、必要な感染対策を行わずに一緒にいた」

とまずはざっくり思っていただくわけです。要するに家族や友人で同居したり、一緒に御飯を食べたり、ドライブ行ったりした人たちなわけです。この判断は保健所さんと陽性者さんが話をして決まります。なので認識によって若干濃厚接触者とするかどうかって微妙なラインは出てくるわけですね。ただもう誰を濃厚接触者にするかとかダベってる状態でもないの「誰が見ても濃厚接触者(家族とか)」みたいな人以外は指定されなくなりつつあります。

で、濃厚接触者になるとどうなるか。

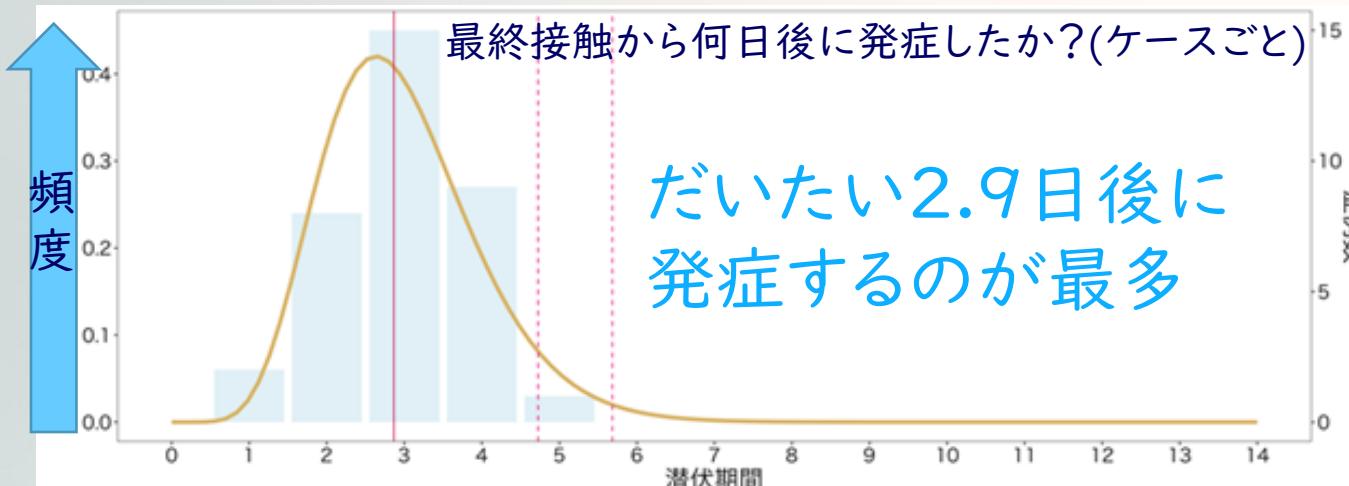
- ・最後に接触した日を0日目にして、丸々7日間経過したら解除となる(2月1日が最後なら、解除は2月9日から)
- ・ただし社会機能維持者に関しては5日に1回PCRか、4,5日に抗原検査で2回陰性のいずれかを満たせば解除
- ・ワクチン済の医療従事者だけは、どうしようもないときだけ毎日勤務前に検査(できればPCR)をし続けて業務継続可能

	0 日目	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目	5 日目	6 日目	7 日目	8 日目	9 日目	10 日目
社会機能 維持者 (医療従事者含む)	最終接觸 	PCR キット	不要不急の 外出自粛	検査	解除						検温など自身で 健康状態の確認等
勤務を続ける 医療従事者 <small>※ワクチン接種歴有</small>	最終接觸 	PCR キット	検査 検査 検査	検査 検査 検査	検査 検査 検査	検査 検査 解除					検温など自身で 健康状態の確認等
上記以外の 濃厚接触者	最終接觸 		不要不急の外出自粛			解除	検温など 自身で 健康状態の 確認等				

なわけです。

社会機能維持者って元資料見るとかなり範囲広いんですね。
で、無症状なのに制限がー!って叫ぶ人いますけど、「要は人にうつさ
なけりゃいいんだよ、とにかくその確率を下げてよ」ってだけの話だと
思うんですよね。

どういう根拠でそうなったの??

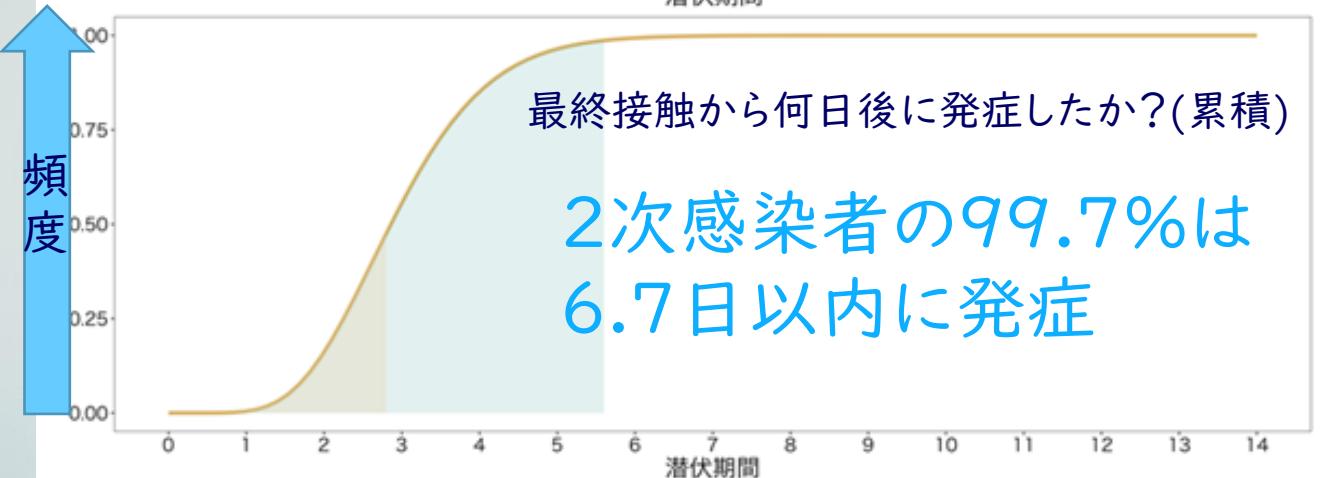


これ国内のオミクロンデータアルヨ。もし発症するなら7日以内にはほぼ発症する(無症状でも)わけアルヨ。

要するになんかあるなら7日目にはほぼ白黒はっきりついているでしょ。っていうことでアル。

家族が感染した!
っていう方は「自分は3日後に“来る”ぞ」と思っていただくことになるわけヨロシ。

確かに現場の肌感覚ではだいたい3日後に家族が発症するって感じですし、逆に1週間以上前にあったリスク行動から感染したと思われるケースはデルタまでと比べて明らかに減った感じアル。

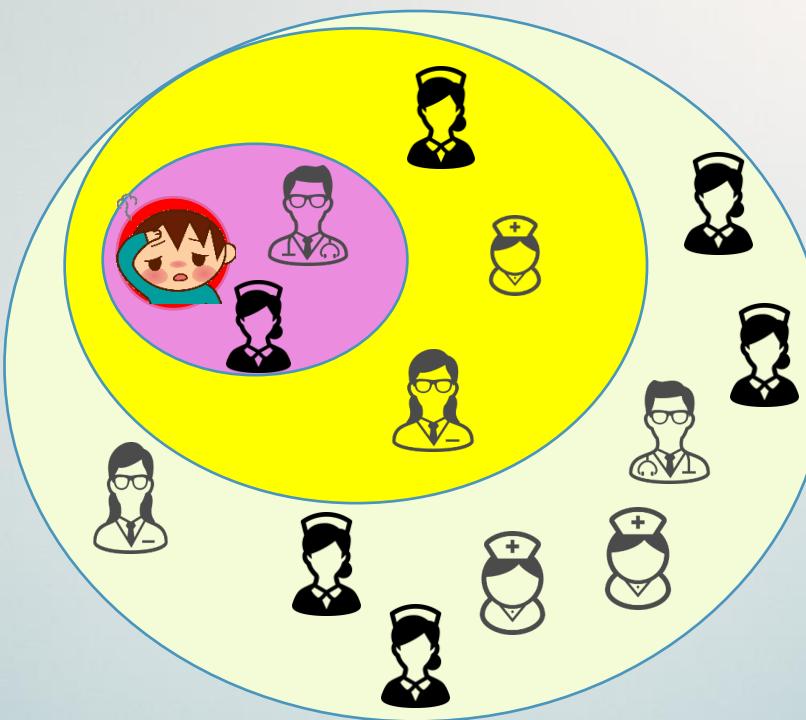


感染した人は発症後も5-7日間くらい感染力があるらしいアル。
だから濃厚接触者は、仮に発症しても、人へ感染させる力がだいぶ落ちるまでは自粛いただくわけですね。
そうです。「人にうつさなければいいんだよ、とにかくその確率を下げてよ」って話です。・・アル。

いやいや、みんな濃厚接触扱いされたら困るし。。

(そうは言っても大規模クラスター化されても困るし。。)

結局この二律背反のせめぎ合いなわけです。でもやっぱり「人にうつさなければいいんだよ、とにかくその確率を下げてよ」なわけです。カッコつけて「俺は熱が出ても仕事するぜ！」って言われても困るわけですね。意外に代わりはいくらでもいます。24時間働けますかの時代じゃないですし、黄色と黒は勇気の印でもないです。
というわけで、当院では「濃厚接触注意者」って概念を作ってるわけです。



第1同心円 濃厚接触者

→保健所によって確定された濃厚接触者の人、こればかりはどうしようもない。

第2同心円 濃厚接触注意者

→幸い濃厚接触者とはならなかったけど、明らかに接触があって感染している可能性がある人(同一フロア業務とか、マスクして会話したとか)

第3同心円 軽い接触のみ

→すれ違った程度、接触したけど発症3日以上前だったという人

第4同心円 その他の人

→その他すべての生きとし生けるもの。

病院で発生があった場合は、速やかにその接触した人を上記のどれかに当てはめて対応をしております。
接触したけど濃厚接触者にならなかったぜ、セーフ!普通に業務しよー。なわけにはしないのですね。

オレ流！濃厚接触注意者とは?? in 公立陶生病院

何でもかんでも休まれたら困るわ、でも感染してるので働かれても困る。ということですよね。だから「感染してるかもしれない、でももし発覚したときに“いや、自分誰とも接触していないんで2次感染出さない自信あるっス”」という業務をしてもらうということです。具体的には

最終接触から7日間は手洗いマスクなどの徹底した感染対策を行いながら

- ・他の職員と共に食事をとることをしない、1人でとる、外食も病院関係者と行わない。
- ・相手が誰であれ、どこであれ、およそ5分以上の接触はしない
- ・不要不急の立ち話や雑談を行わない
- ・カンファレンスは参加しない(しても端っこで座ってるだけ)
- ・検査など同一室内に15分以上他者がいる業務を行わない(控え室でも同様)
- ・手術などは参加やむなしだが感染対策を徹底する。術中にも私語などの会話はしない。
- ・注意期間中は疑わしい症状があった場合は速やかにPCR施行する。



てな感じです。この考え方で実は1年半くらい前からずっとやってるんです。結局「感染からは逃げられない」んだから、「自分が感染源にならなければいい」んです。自分で止める。そういう意識を持ってもらえばそれでいいんですよね。注意者認定された人はみんな“自分、職場でだれにもうつしてない自信あるっス”と言える生活をしてもらえば十分！

どうせ毎日全員PCRしたって偽陰性で漏れがでるんだから、
何らかの症状がでたら休むのが鉄則、休まず来る方が良くない!

自分が感染していても他の人にうつしていないと胸を張って言えるような生活

家族に何らかの症状があれば特に注意をして約7-10日間くらいは“感染してるかも”を意識した生活
という丁寧な暮らしだでいいわけだとず---っと思ってます。

家族が陽性?家族の学校で陽性者?友達の友達の友達が。。。。

もうワケワカラんですよね。結局どこやねんと。あんた今どうやねんと。なのでこれも当院では明確にルールします。大事なのは「誰が感染?」のところではなく「どこから感染したの??」です。当院のフローをご紹介しますので参考までに。



家族が今日発症したばかりなら、2次感染してる職員の発症(感染力)が始まるのは約3日後からです。(±2日)
つまりギリギリ病院内に持ち込ませない事ができます。むしろ職員への早すぎるPCRはまだ陽性にはなりません。
逆に感染源との曝露が同時だったら(親戚の家など)もう間に合いません。もう職員も無症状でも感染者扱いですぐ検査です。
だから陽性となった家族がどこから感染したのかを考えます。

①家族が発症した

- ・その家族が発症して時間が経っている(72時間程度)
- ・その家族の感染経路からして職員本人も同じタイミングで感染している可能性がある

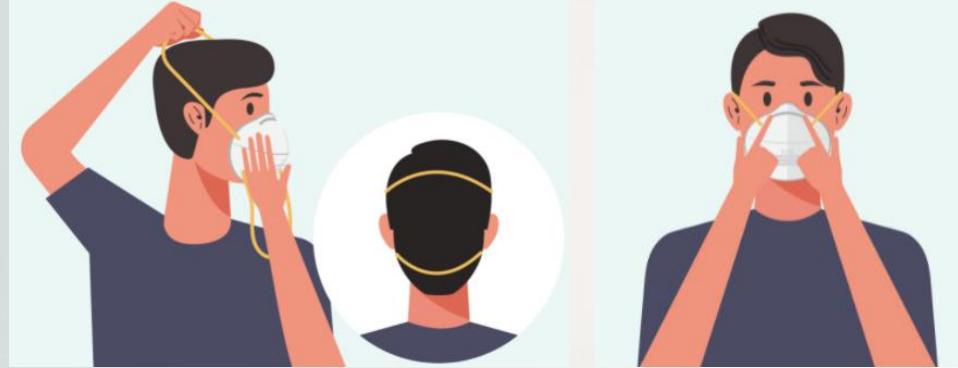
上記どちらかを満たせば該当職員は濃厚接触者扱いで症状の有無にかかわらずPCRをする。

②家族が職場/学校由来の濃厚接触者となった

- ・職員は、自分が無症状なら業務は濃厚接触注意者として勤務可能。
- ・その家族が何らかの症状が出た瞬間 or 無症状でも検査で陽性になった瞬間から職員は濃厚接触者扱いで休業する。
- ・濃厚接触者となった職員は復帰直前にPCRを行い陰性なら復帰可能。

聞いた? 奥さん。最近N95が流れてるみたいじゃないの

N95って書いてあるマスクで、頭の後ろまでゴムを回すタイプのやつ



アメリカではN95を使うことが推奨されましたね。
いやいやいや、あのマスクはピッタリ顔を塞がねば効果がないから医療現場で適切に指導されて使うものであって、軽い気持ちで着用するものじゃないぞ! いつぞやのトイレットペーパーみたいに買い占められたら困る! と思ってるわけですが、

感染が成立するくらいウイルスを浴びるまでの時間(概算)

接触者側が…

		未着用	布マスク	不織布マスク	N95 マスク (漏れ10%)	N95 マスク (漏れ1%)
患者側が…	未着用	15分	20分	30分	2.5時間	25時間
	布マスク	20分	27分	40分	3.3時間	33時間
	不織布マスク	30分	40分	60分	5時間	50時間
	N95 マスク (漏れ10%)	2.5時間	3.3時間	5時間	25時間	250時間
	N95 マスク (漏れ1%)	25時間	33時間	50時間	250時間	2500時間

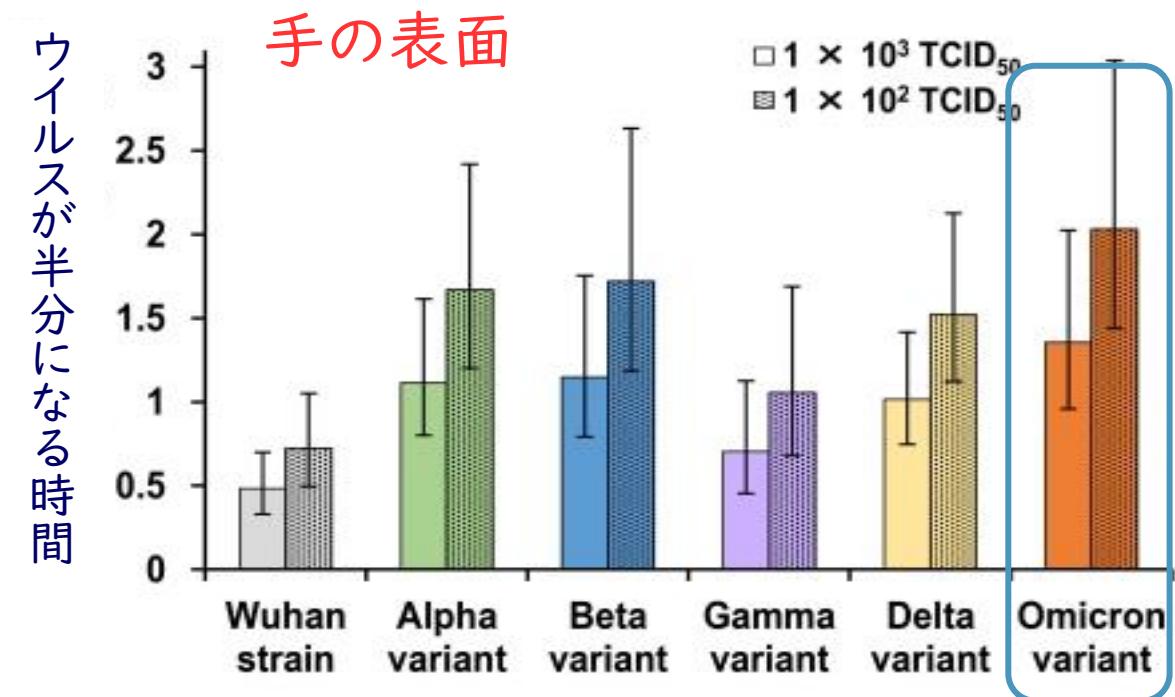
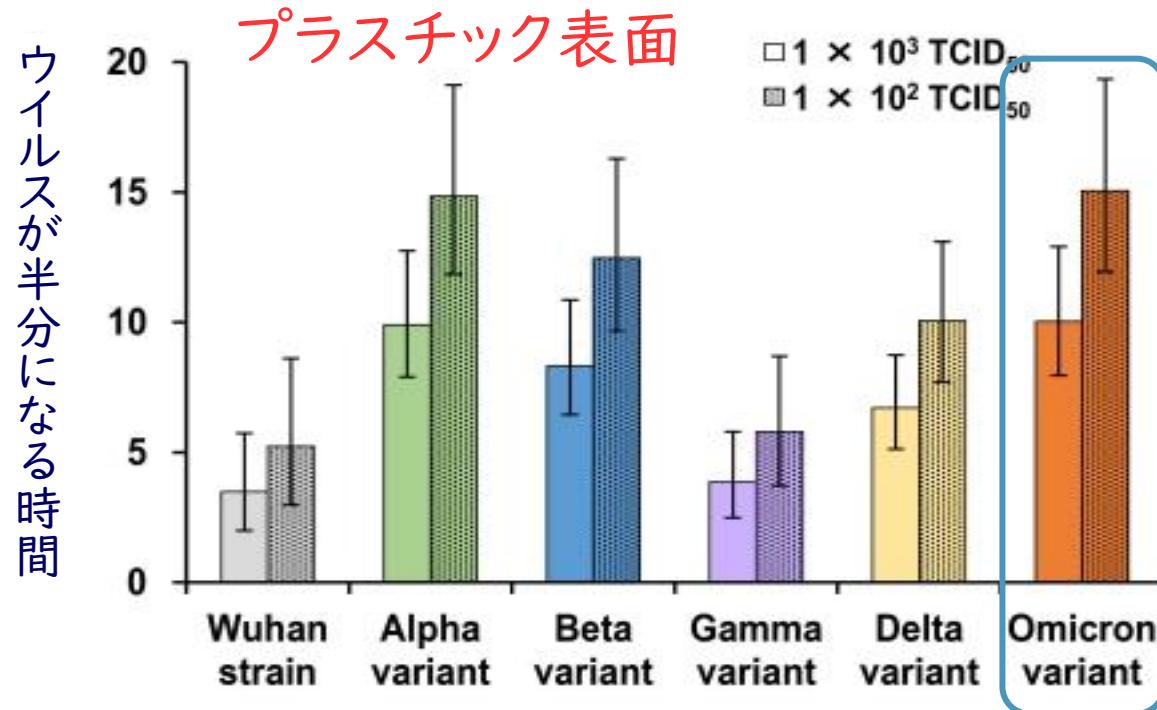
なんか昔のビデオカメラの録画時間みたいな表やな… スタミナ長持ち!

とはいってヨーロッパの報告では左の図みたいに感染予防効果は極めて高いのは明白のようですね。

マスクって1日使い捨てだからもちろんこんな長時間つけっぱなしは禁止ですが、アメリカみたいに感染が増え続けているところでは苦肉の策でしょうか。

医療現場や介護施設などでは流行期においては、誰が感染者かわからないからせめてN95だけはつけるという選択はありそうですね。疑わしい患者さんを対応するときももちろん着用しますね。

オミクロンは環境表面で丈夫で長持ち。



ウィルスは環境表面にも残るとはよく言いますが、デルタに比べるとオミクロンは若干環境表面に長く残るみたいです。丈夫で長持ちは乾電池だけで十分です。最近は乾電池も使う機会が減りましたね。ゲームボーイとかでよく使ってましたよ。

でも、ここで言いたいのは「ウィルスが環境から長時間まき散らかされるんだ!」ではなく「しっかりと手洗いとアルコール消毒をすればたちどころに消える!」ってことでした。**長持ちしようが消毒すればすぐ消えてなくなる**そうです。感染対策は、どれだけ感染が広がってもきちんと行いましょうね。

みなし陽性?おいおいおいおい、決めつけんじゃないよ。

いつも思うんですけど、伝え方が下手なのか、伝えても理解してもらえないのか、どっちなんですかね?みなし陽性って正式には「擬似症患者」という立ち位置です。「どう見たってこの病気でしょ、でも検査の精度は100%じゃないんだから検査では引っかからないだけ」という人です。これってコロナの話だけじゃなくてインフルエンザだって「家族が全員インフルエンザ、僕も40度の発熱と咽頭痛」って言う人が来たら「あなたインフルエンザの診断と薬を出しますよ」というのは普通のことでしたからね。他の病気である可能性が極めて低い状況で、かつめっちゃ流行してる時期においては医師の診断のほうが検査よりも確実なことはよくあります。その前提を無視して「検査が足りないからなしがし崩し的に患者扱いしやがって!怠慢だ!」という話ではないです。と思うけど‥

なので擬似症患者(みなし陽性)の定義は、濃厚接触者がどう見てもコロナの症状で、検査はできない(もしくは陰性)けどどう見てもコロナ以外ないでしょ。という方のことを指します。

別記様式6-1

新型コロナウイルス感染症 発生届

都道府県知事（保健所設置市長・特別区長） 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項（同条第8項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日 令和 年 月 日

医師の氏名

従事する病院・診療所の名称

上記病院・診療所の所在地（※）

電話番号（※）（ ） -

（※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載）

1 診断（検査）した者（死体）の類型

- ・患者（確定例）
 - ・無症状病原体保有者
 - ・疑似症患者（*）
 - ・感染症死亡者の死体
 - ・感染症死亡疑い者の死体
- （*）疑似症患者について、当該者が~~を~~を要しないと認められる場合は、本発生届の提出は不要。

2 当該者氏名（フリガナ）

4 生年月日 5 診断時の年齢（0歳は月齢） 6 当該者職業

7 当該者住所

年 月 日 電話（ ） -

8 当該者所在地

年 月 日 電話（ ） -

9 保護者氏名

10 保護者住所 （9、10は患者が未成年の場合のみ記入）

年 月 日 電話（ ） -

発生届って紙にも「擬似症患者」って項目あるでしょ?これ他の病気の発生届にも元々あるのよ。

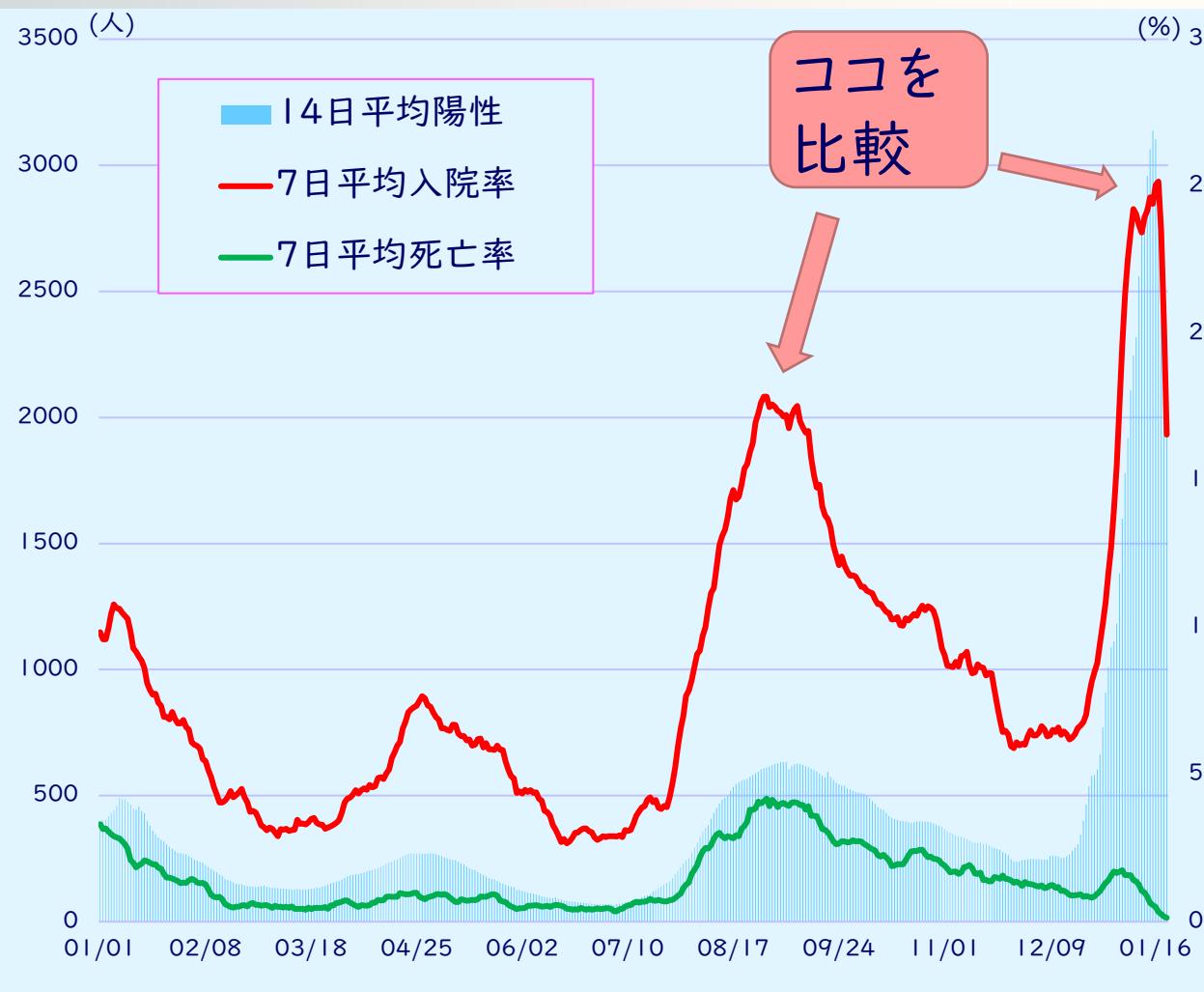
	陽性者	みなし陽性者
隔離期間	10日間	10日間
発生届	必要（確定例）	必要（擬似症患者）
毎日の感染者数に含まれるか	含まれる	擬似症として含まれる
期間中の療養費用	国が負担	国が負担
抗ウイルス薬	処方可能	処方不可能
自宅療養	必要	必要
就業制限	あり	なし（自宅療養の要請）
濃厚接触者調査	行う	各々の判断で行う
病院受診		要事前連絡

疑似症患者ってのは検査の限界のせいで診断できなくて治療が受けれず宙ぶらりんになる人を守るために作られたものであり、決めつけて陽性扱いするためのものではありませんよ!

で、オミクロンって強いの弱いの？

色々言われてますが、ワシントン州のデータを見てみましょう。ワシントンって結構僕が欲しいデータ公開してるから何気にコソコソ見てるんですね。さすがワシントン、桜の木を切った男は違うね。

デルタのピークとオミクロンのピークが比較されます。



患者発生(10万人あたり)

633.0人 → 3138.1人

約5倍!

入院(10万人あたり)

17.85人 → 25.1人

約1.5倍!

死亡(10万人あたり)

4.04人 → 0.84人

1/5倍!

患者は5倍、死亡は1/5 てことは
デルタより死亡率は25分の1?
てか患者多すぎ!

で、日本のオミクロンて強いの弱いの？

	第4波まで	第5波	第6波
	2021/7/14まで	2021/12/20まで	2022/2/8まで
患者数	810646	869245	553501
高齢者比率	22.9%	7.7%	9.9%
死亡率			
全体	1.60%	0.50%	0.06%
10歳未満	0.0%	0.0%	0.00%
10代	0.0%	0.0%	0.00%
20代	0.0%	0.0%	0.00%
30代	0.0%	0.0%	0.00%
40代	0.1%	0.1%	0.01%
50代	0.3%	0.4%	0.02%
60代	1.4%	1.6%	0.04%
70代	5.1%	5.5%	0.28%
80代以上	14.2%	13.6%	1.17%

東洋経済オンラインさんもいぶし銀の仕事をしてくれてて、毎週の年齢別データを僕もコソコソ見てるんですがそれによりますとこんな感じ。

死亡率どえらい減っとるがね！全然重症化しとらんがね！ええがね！明らかに全年齢コンマ1桁低下してますね。

この理由は

- ・オミクロンが肺炎ではなく上気道に感染する
- ・みんながワクチンを打って重症化しにくくなったなどありますね。

そうなんですよねー。明らかにオミクロンになって、病気の経過が変わった気がするんですよ。実際に見てる人間からの印象を次のページで語ると。



デルタまでってこんなイメージ

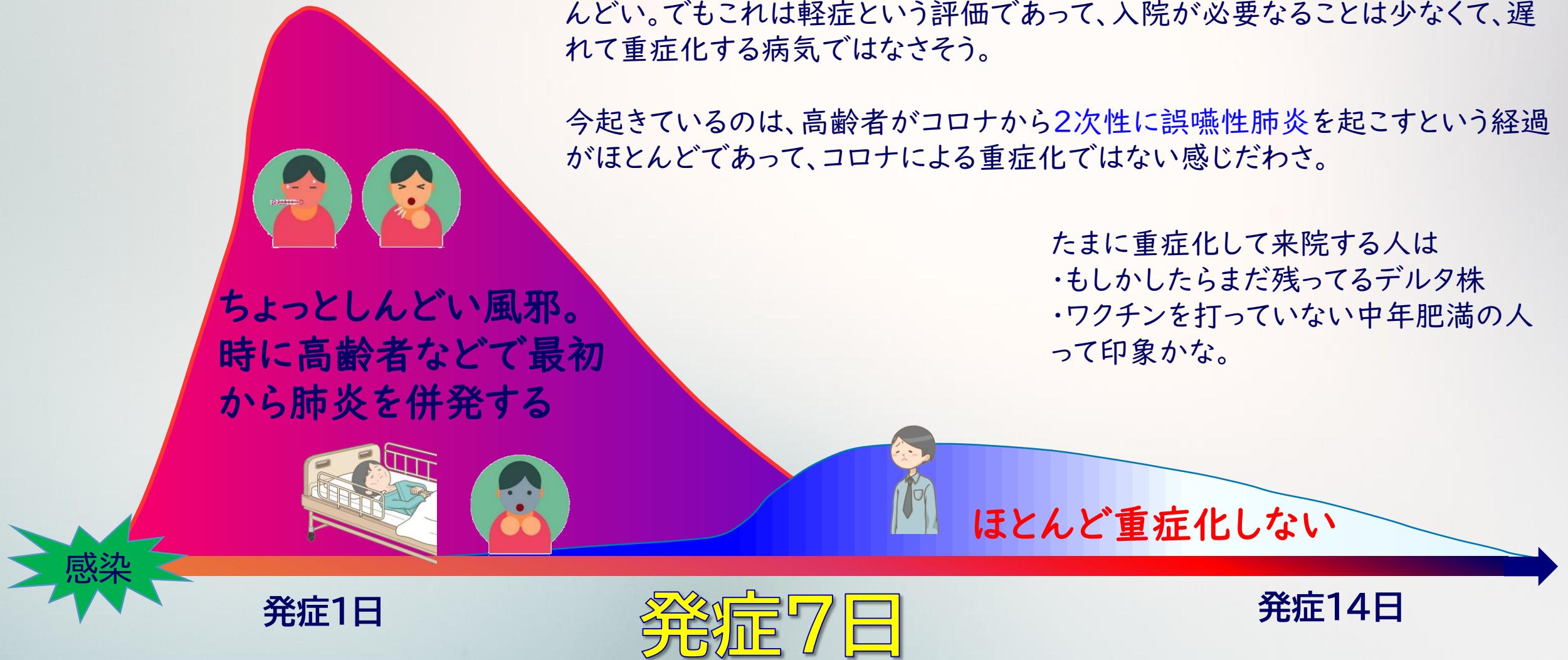


オミクロンってこんなイメージ

40度の熱が3日続くとか、喉が痛くて数日ご飯が食べれない人はいる。そりゃしんどい。でもこれは軽症という評価であって、入院が必要なることは少なくて、遅れて重症化する病気ではなさそう。

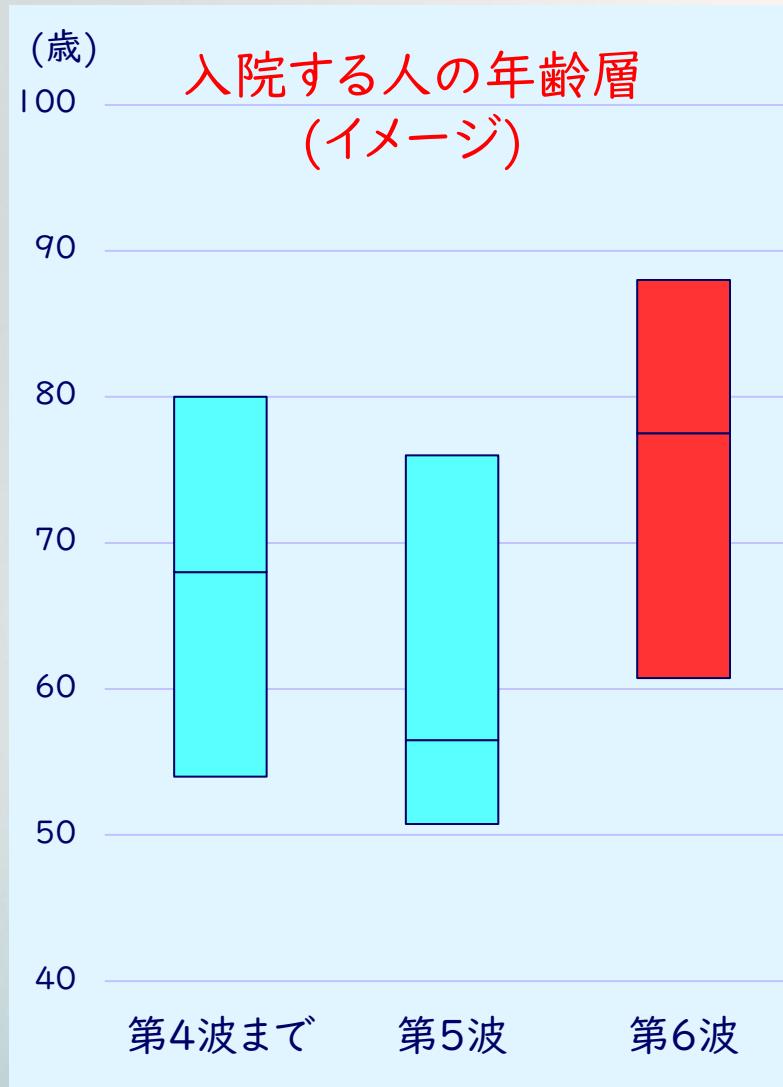
今起きているのは、高齢者がコロナから2次性に誤嚥性肺炎を起こすという経過がほとんどであって、コロナによる重症化ではない感じだわさ。

たまに重症化して来院する人は
・もしかしたらまだ残ってるデルタ株
・ワクチンを打っていない中年肥満の人
って印象かな。



発症から7日目くらいまでに、超高齢者が2次性の肺炎で入院する。7日目頃はもう改善期

じゃあやっぱり弱くなったがね？違うの？



当たらずとも遠からずですけど、表現の方法が大事ですか。

①弱毒化した

デルタよりは弱いし重症化する頻度も下がっています。でも、“デルタより”というだけでインフルエンザに比べたら明らかに重症な病気です。山王は湘北に負けましたがIH常連校で決して弱くないです。

②ワクチンが効かない

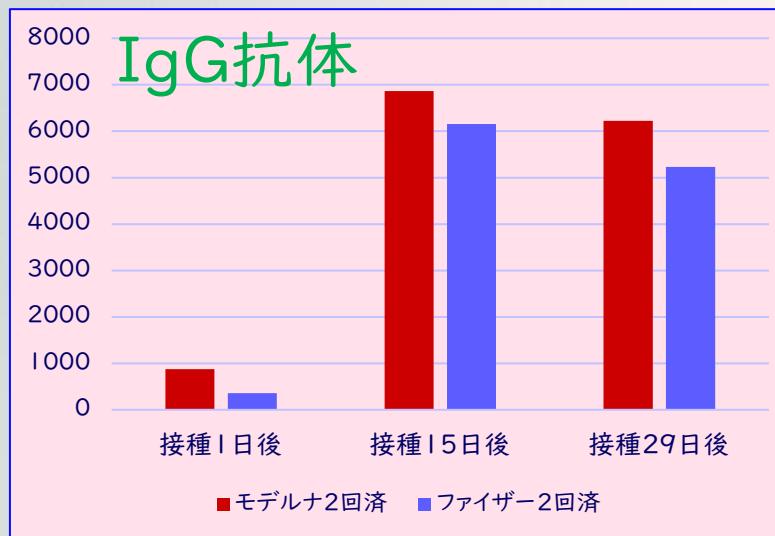
効かないことはないです。重症化予防には十分効果あります。感染予防にも効果はあるんですが、“逃げ切れない”んです。3回打っても感染する人というのは「家族同居のようにウイルスに濃厚に曝露した人」です。ハイリアの盾だってガーディアンのレーザー受けまくったら壊れます。

③重症化しない

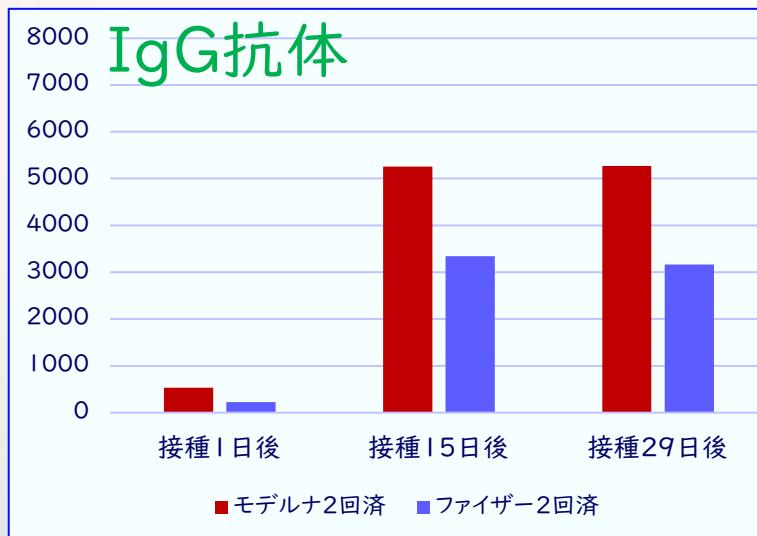
ここがイメージつきづらいですよね。“重症化=人工呼吸器”なら確かにそうです。でも超高齢者はコロナに限らず元々体力がなく、人工呼吸器をつけるという選択肢がそもそもできなかったりします。そういう人は数字上の重症者ではないけどやはり亡くなってしまいます。第6波は本当にそういう方ばかりが入院しています。

モデルナとファイザーを併用するとどうなるの？

3回目がモデルナ

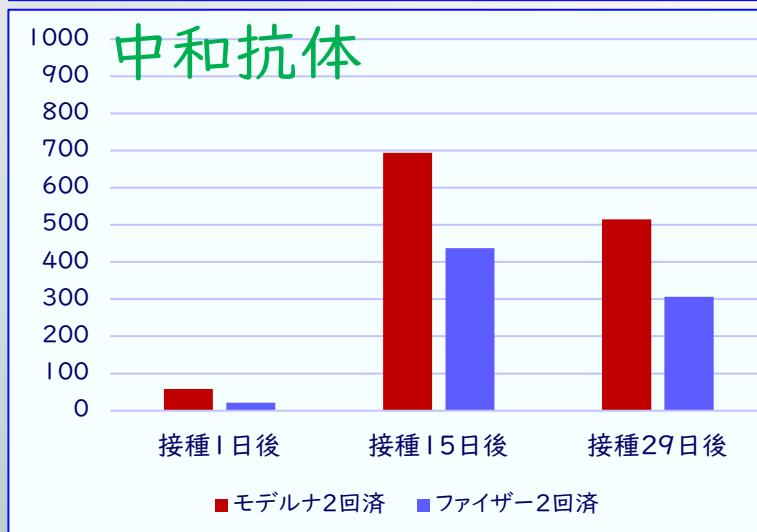
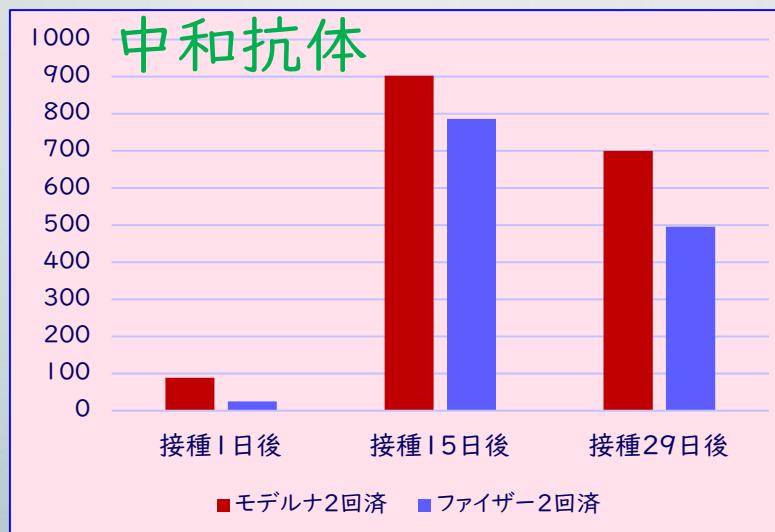


3回目がファイザー



オミクロンに対して
モデルナ→ファイザーも
ファイザー→モデルナも
いずれも高い抗体が認められた。

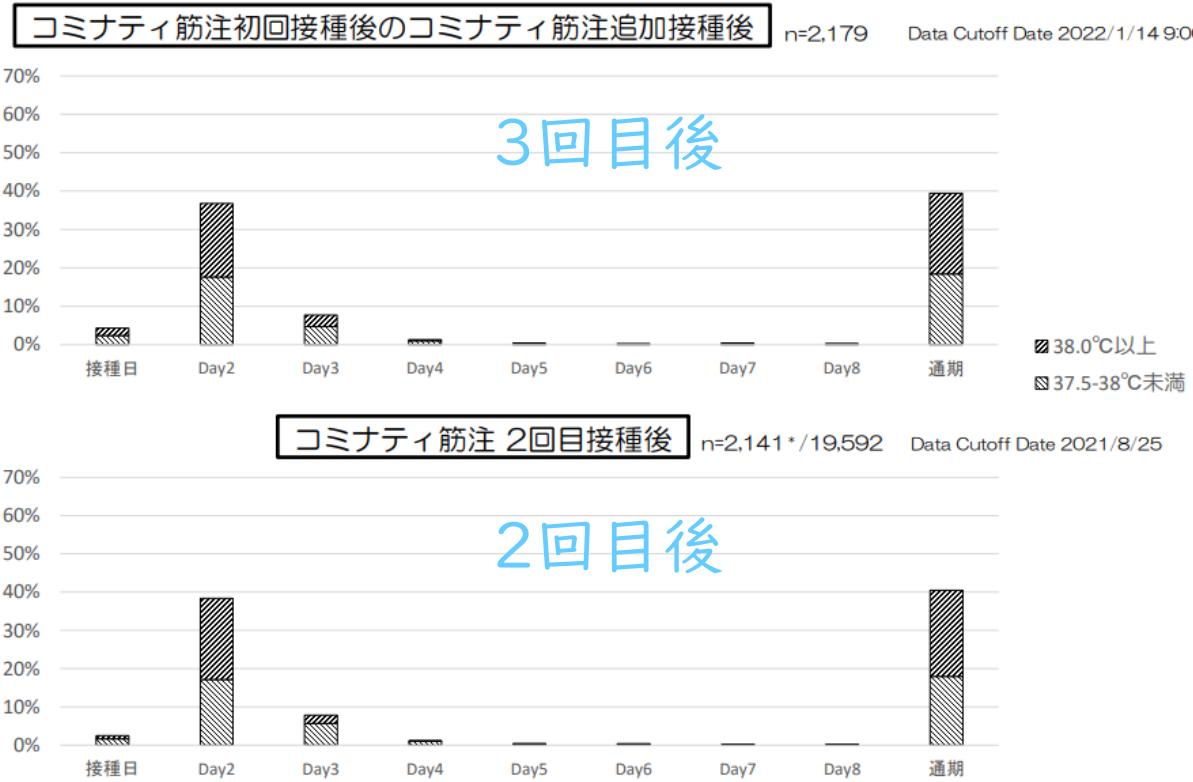
数値上はモデルナ3回が最も高いけど、
ファイザーでも十分な抗体を認めるよ。



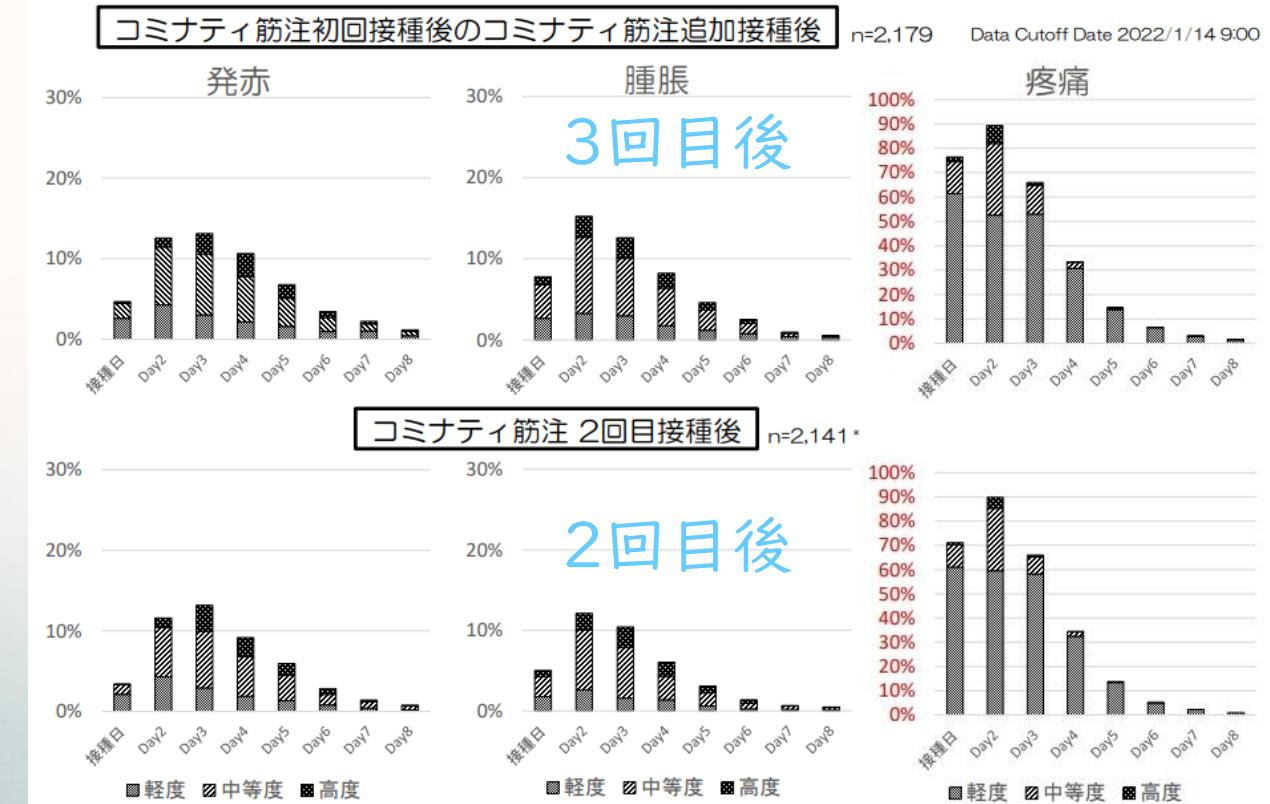
両方のワクチンを併用しても問題ないし、
むしろ抗体の高さ的にはモデルナの方が
高いよね。
どっちかじゃないとダメって事はないから、
打てるタイミングでご検討下さいな。

3回目のあるとの副反応は?

発熱



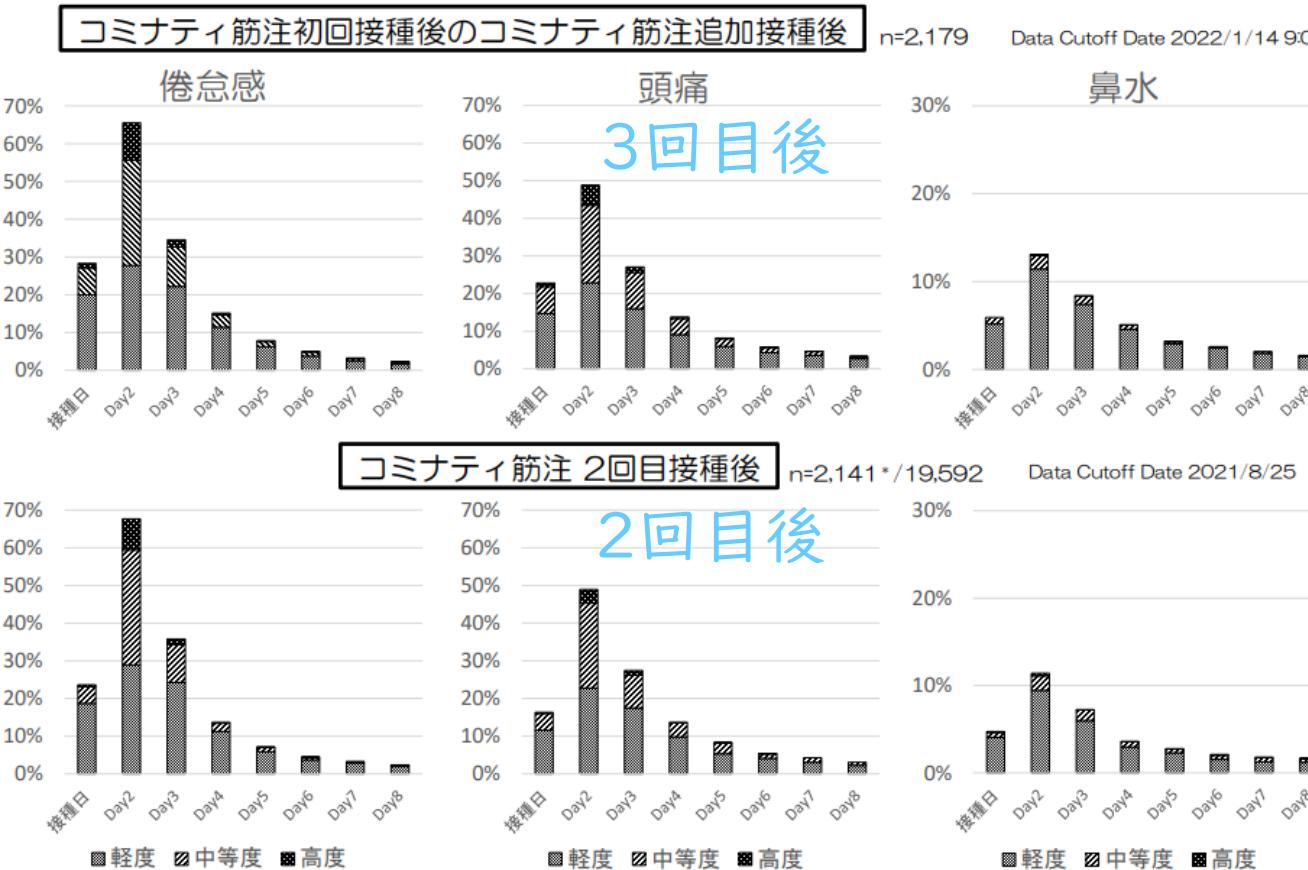
発赤・腫脹・疼痛



日本のデータとして、3回目をファイザーで行った医療従事者を中心にまとめられたものだよ。
2回目の後と比較しても大きく差はないような感じです。

3回目のあるとの副反応は?

倦怠感・頭痛・鼻水



他の症状も基本的に2回目接種と比較して発生頻度は変わらないね。

報告では

- ・少し副反応の発症が早くなる
 - ・腋窩リンパ節腫脹が増える(5%)
- というものもあるようですな。

僕は3回目の翌日に筋肉痛が出たけど、それっきりで終わりましたね。発熱も何もなかった感じでした。

さあ新しい内服薬(パキロビッド)が来ましたよ。

今の日本でコロナウイルスに対して直接戦う薬は3つ
レムデシビル(点滴)、モルヌピラビル(内服)、そしてソトロビマブ(抗体療法点滴)です。
ここに2月10日、厚労省がパキロビッドという内服を特例承認しました。

成人もしくは、12歳以上で体重40kg以上の小児に対して可能。
朝夕2回、4錠ずつ 5日間内服する。
発症5日以内に内服開始する
という感じです

アメリカだと60歳以上とか基礎疾患のある人とかに対して使って**89%の入院や病院受診を回避**できた。というデータがあり、効きすぎて臨床試験が途中で終了になるくらいでした。たぶんメッチャ効きます。
でも、「重症化しない」であって、「軽い症状の人が治るのが早くなるではない」ので、元々重症化しないような若くて元気な人には逆に効果の証明がまだない薬です。

弱点は腎臓が悪い人は減量が必要なことと、てんかんとか不整脈の薬によっては併用できないものがあるという点であり、何よりもまだ数が少ないのでどこでも使えるわけではないってことです。
国内ではシオノギ製薬さんが1日1回5日間の内服薬を臨床試験中でして、どういう形となるか結果待ちです。

もうこれで戦う武器は揃いますね、じゃあ今後どうなっていくといいんでしょうか。

なんで海外(Paxlobid)と名前が違うんやろ??



最近の風潮について

患者さんが少ないときは何も言わないので、患者さんが増え始めてから5類にしろ、ただの風邪だ!と大騒ぎ。一体何なんですかね。まあ、それはおいておいて、第6波の特徴は

患者さんの数が爆発的に増加しているけど、その多くは軽症で、タチの悪い風邪として改善してくれるようになったが、あまりに増えすぎることによる接触者の増加からの社会活動への悪い影響が出ている

- 活動性の高い人から広がったオミクロンは最終的に高齢者施設へと広がっていく。
- 高齢者施設は容易にクラスターとなり、ご飯が食べれない等で病院へ次々と搬送される。
- そして現在、入院施設においては元々体力のない超高齢者の方々の入院がほとんどを占めている
- そういう方々は現場の看護師への負担が大きいため、軽症でも多くの人手が掛かる。
- しかもあまりに多くの施設からクラスターとして搬送され、“重症”ではないが病床は満床となる
- 改善しても種々の理由で施設から受け入れをしてもらえないため、戻れない患者さんで病床が埋まり続ける
- そこに時折中年層の人で未ワクチン者の重症者がいる。

です。若い人は、自分の半径100mの範囲だけ見たら“ちょっとタチの悪い風邪”かもしれません、医療現場は悲鳴を上げています。しかも、極めてマンパワーがかかるのに、”重症者(人工呼吸器)ではないんだろ”という言葉を浴びせられ、更に疲弊しています。

5類にしないと医者が診察を拒否する。という声がありますが、見てくれる医療機関はもうほとんど見てくれていますし、おそらくそれは5類になろうが変わりません。ここから先は“どう生きるか”みたいな話が主になってくる感じです。

何が変わらないといけないのかな

先日、メディアで「医者がコロナを怖がっている」みたいな論旨の話があったようですが、
あのね、この2年間、ワクチンのなかった時代からずっと現場で頑張ってきた医師も看護師も救急隊もみんな、誰もかれも「感染して死ぬこと」なんかを怖がるフェーズはとっくに過ぎています。何を怖がっているかというと「自分が患者さんや周りに感染させること」です。

命を救うためにこの仕事についてやって来ているはずなのに、その自分が患者さんに病気を作る原因となることを何より怖がってんですよ。
それをわかってほしいです。だからガウンと手袋とマスクを常にして、プライベートもボロボロにして誰とも接触せずに頑張ってきてんです。

我々だってもう普通の病気としてくれよ。って思ってます。ただ、どうしても越えられない壁は、メディアが言うような非協力的な医療機関だとか、感染対策をしない人たちだとか、ワクチンを打たない人とか、そこではないんですよ。

「あれだけの完全装備で対応をし続けなければいけない病気であること」ていうところです。

手も洗わずに不織布マスク1つで対応して良い病気だったら、どれだけ楽だったか。ということです。

こんな完全装備をしなければいけない病気が街中の至る所にあるなんて今ある現場が耐えられるはずないです。

一番重要なのはココなんですよ。5類にしようが1類にしようが関係ないんです。

この感染対策が必要だというなら現在のやり方は効率が悪いんですよね。どこでもやるか、もっと大きい箱を作るかですね。

ただコロナが始まる前から、医療現場における院内感染というものはたびたび起こってきましたし、インフルエンザが施設内で集団発生するなんて世界中で毎日ありました。コロナを存在していい病気だと言うのであれば、感染することも、それで命を落とすことも、そして、感染対策をしても医療機関内で感染しうることも、なんだって起こりうることをすべて許容してくれるしかないんですね。

おそらくそのときには、この完全装備の感染対策をどうするかも考えるんだろうな。

諸外国ではwithコロナに対して舵を切り始めている国はありますが、肝心の現場の人間の対策にあまり触れられていないので、どこをゴールしていくのかなと気になってます。

まとめ

一休さんというアニメが昔あって、最後に一休さんが「面白かった?じゃあね~」て言うんですけど、悲しい話のときは「どうだった?じゃあね~」って言うんですよ。今回のコロナニュースはちょっと疲れているからかあんまり小ネタがなくってむしろしんみりしちゃいました。いかんいかん、ベースが根暗だからテンション上げていかないとすぐこうなっちゃう。

とりもあえずも、オミクロンに関しては本当に患者さんが多いです。そして本当にデルタまでとその経過が違います。多くの患者さんは数日で元気になっていってくれるから、今までと比べてとても嬉しいんですけど、いくら敵の攻撃が弱くても、HPが「しかない人に」のダメージを受けたら病気として治療が必要です。超高齢者の人はいかにウイルスの攻撃が弱くてもやっぱり入院となってしまうし、インフルエンザの1/10程度の発生率ですでにこのレベルの医療逼迫です。

病気に対するイメージを大きく変える必要がある時期に入っていること。そして、治療も対策もほぼ出揃って、コロナはどこでも対応する病気、ありふれた病気、存在を消すことはできない病気、という社会になりつつあるんだと思います。この第6波がひとまず減ってくれるなら、付け焼き刃の医療体制を続けるんじゃないなくて、そのあたりは本気で考えてほしいトコロですよね。

どうだった? じゃあね~

おまけ 公立陶生病院で配布している資料 ①

厚労省の指針が日進月歩で変わるから大変なんですが、現時点で当院の受診患者さんにお渡しする資料です。参考にして下さいませ。

令和4年2月12日

新型コロナウイルス感染症が陽性の方へのお願いと感染対策

本日の検査では新型コロナウイルス感染症は陽性でした。
ほとんどの場合は症状は軽微なままで自然に軽快されるため、無理をせず自宅でしっかりと安静療養することで改善します。
しかし稀に重症化される方があることと、家庭内での感染拡大が懸念されており、自宅療養における感染予防と生活のポイントを示しますのでご参考してください

〈家庭内感染予防のポイント〉

- ・感冒症状の患者はできるだけ家族との接触も避け、療養する部屋も分ける
- ・看病が必要な場合は、看病を行う人を限定する
- ・食事はできるだけ離れてとる、一緒でも箸などを共有しない。
- ・家族とはタオルを共有せず別の物を用い、入浴は最後に行う
- ・患者が療養する部屋から出る際は、マスク着用し部屋を出る直前にアルコール手指消毒を行う
- ・患者が触れた部位(ドアノブ、手すりなど)をアルコールを浸した紙で拭き取り消毒し、拭き取った紙はすぐにゴミ箱に捨てる
- ・定期的に部屋の窓を開けて換気する(目安:1-2時間に1度、5-10分程度)
- ・患者が使った衣類類やシーツを洗濯する際は、手袋とマスクを着用してから洗濯物を扱い、選択後には十分に乾燥させる
- ・患者が出すゴミをビニール袋等に入れ、しっかりと口を縛って密閉してから部屋の外に出す。ゴミを扱った直後はしっかりと手洗いする

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療所・病院のプライマリ・ケア 初期診療の手引き ver.3.0

※イメージ※

家族接触も避けて
自宅安静！！

用がないときは
部屋に入らない！

生活必需品、食料は
玄関前に置いて、手
渡しなどはしない！

窓の換気を行い、
健常者を近づけない！

ゴミ袋は二重にして、72時
間は触らないでおく。後に
普通のゴミとして捨てる！

Coronavirus disease 2019 (covid-19): a guide for UK GPs .BMJ 2020;368:m800

基本的に連日保健所から健康チェックの連絡がありますので、その指示に従った生活をしていただき、ご不明な点はその都度保健所にご相談いただければと思います。

ただし、新型コロナは発症から7日前後で急激に悪化する方がいらっしゃいます。特にワクチン未接種者、高齢者、高度肥満、糖尿病などの基礎疾患を有する方、妊娠中の女性はリスクが高いため、注意をして生活いただくようお願いします。

患者さんは感染拡大をさけるため、症状改善するまでは必ずマスクをして、外出せず自宅で安静療養をお願いします。
新型コロナ感染症は、発症10日間経過し、かつ発熱を含む症状改善から72時間経つことで隔離解除されます。

しかし、自宅安静中も熱が下がらない、経口摂取不良が続く、強い息切れがある、症状の悪化がある場合は保健所までご相談いただければと思います。(受診する医療機関をご紹介いたします)

おまけ 公立陶生病院で配布している資料 ②

厚労省の指針が日進月歩で変わるから大変なんですが、現時点で当院の受診患者さんにお渡しする資料です。参考にして下さいませ。

令和4年2月12日

新型コロナウイルス検査が陰性の方へのお願いと感染対策

本日の検査では新型コロナウイルス感染症は陰性でした。コロナウイルス感染症の可能性は下がっており、ほとんどの疾患は自宅でしっかりと安静療養することで改善しますが、検査は100%否定ができるものではございません。そのため、疑わしい症状の方に対しての感染予防と生活のポイントを示しますのでご参考してください

〈家庭内感染予防のポイント〉

- ・感冒症状の患者はできるだけ家族との接触も避け、療養する部屋も分ける
- ・看病が必要な場合は、看病を行う人を限定する
- ・食事はできるだけ離れてとる、一緒にでも箸などを共有しない。
- ・家族とはタオルを共有せず別の物を用い、入浴は最後に行う
- ・患者が療養する部屋から出る際は、マスク着用し部屋を出る直前にアルコール手指消毒を行う
- ・患者が触れた部位(ドアノブ、手すりなど)をアルコールを浸した紙で拭き取り消毒し、拭き取った紙はすぐにゴミ箱に捨てる
- ・定期的に部屋の窓を開けて換気する(目安:1-2時間に1度、5-10分程度)
- ・患者が使った衣類類やシーツを洗濯する際は、手袋とマスクを着用してから洗濯物を扱い、選択後には十分に乾燥させる
- ・患者が出るゴミをビニール袋等に入れ、しっかりと口を縛って密閉してから部屋の外に出す。ゴミを扱った直後はしっかりと手洗いする

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療所・病院のプライマリ・ケア 初期診療の手引き ver.3.0

※イメージ※

家族接触も避けて
自宅安静！！

用がないときは
部屋に入らない！

生活必需品、食料は
玄関前に置いて、手
渡しなどはしない！

窓の換気を行い、
健常者を近づけない！

ゴミ袋は二重にして、72時
間は触らないでおく。後に
普通のゴミとして捨てる！



Coronavirus disease 2019 (covid-19): a guide for UK GPs ,BMJ 2020;368:m800

家族の方は、ご本人の調子が悪くならないかどうか適宜観察をお願いします。

新型コロナは発症から7日前後で急激に悪化する方がいらっしゃいます。特にワクチン未接種者、高齢者、高度肥満、糖尿病などの基礎疾患を有する方、妊娠中の女性はリスクが高いため、注意をして生活いただくようお願いします。

患者さんは感染拡大をさけるため、症状改善するまではできるだけマスクをして、外出せず自宅で安静療養をお願いします。新型コロナ感染が強く心配な場合は、発症10日間経過し、かつ解熱後72時間経つまで隔離継続が推奨されますが、通常の風邪症状などで元気であれば、新型コロナが否定的でもせめて解熱後72時間くらいまでを目安に自宅隔離いただくことを推奨します。ただし、自宅安静中も熱が下がらない、経口摂取不良が続く、強い息切れがある、などの症状の悪化がある場合はかかりつけ医療機関までご相談いただければと思います。

おまけ 公立陶生病院で配布している資料 ③

厚労省の指針が日進月歩で変わるから大変なんですが、現時点で当院の受診患者さんにお渡しする資料です。参考にして下さいませ。

令和4年2月12日

発熱で新型コロナが心配な方へのお願いと感染対策

新型コロナウイルス感染症は多くの場合、軽症の風邪のような症状であり、多くは自然軽快することに加え、他の疾患と見分けがつかず、検査も100%否定できるものではありません(約70%の精度)。

そのため、発熱や咳の患者さんは誰もが新型コロナの可能性を考えて、自宅で療養いただくことが大事です。重症化させない、そして周囲へ感染拡大させないために、疑わしい症状の方に対しての感染予防と生活のポイントを示しますのでご参考してください。

〈家庭内感染予防のポイント〉

- ・感冒症状の患者はできるだけ家族との接触も避け、療養する部屋も分ける
- ・看病が必要な場合は、看病を行う人を限定する
- ・食事はできるだけ離れてとる、一緒でも箸などを共有しない。
- ・家族とはタオルを共有せず別の物を用い、入浴は最後に行う
- ・患者が療養する部屋から出る際は、マスク着用し部屋を出る直前にアルコール手指消毒を行う
- ・患者が触れた部位(ドアノブ、手すりなど)をアルコールを浸した紙で拭き取り消毒し、拭き取った紙はすぐにゴミ箱に捨てる
- ・定期的に部屋の窓を開けて換気する(目安:1-2時間に1度、5-10分程度)
- ・患者が使った衣類類やシーツを洗濯する際は、手袋とマスクを着用してから洗濯物を扱い、選択後には十分に乾燥させる
- ・患者が出すゴミをビニール袋等に入れ、しっかりと口を縛って密閉してから部屋の外に出す。ゴミを扱った直後はしっかり手洗いする

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療所・病院のプライマリ・ケア 初期診療の手引き ver. 3.0

※イメージ※

家族接触も避けて
自宅安静!!

用がないときは
部屋に入らない!

生活必需品、食料は
玄関前に置いて、手
渡しなどはしない!

窓の換気を行い、
健常者を近づけない!

ゴミ袋は二重にして、72時
間は触らないておく。後に
普通のゴミとして捨てる!

Coronavirus disease 2019 (covid-19): a guide for UK GPs, BMJ 2020;368:m800

家族の方は、ご本人の調子が悪くならないかどうか適宜観察をお願いします。

新型コロナは発症から7日前後で急激に悪化する方がいらっしゃいます。特にワクチン未接種者、高齢者、高度肥満、糖尿病などの基礎疾患有する方、妊娠中の女性はリスクが高いため、注意をして生活いただくようお願いします。

新型コロナ感染がある場合は、発症10日間経過し、かつ解熱後72時間経つまで隔離継続が必要ですが、検査で見つからない場合もあるため、せめて体調改善して解熱後72時間くらいまでを目安に学校やお仕事などを休みいただくことを推奨します。

ただし、自宅安静中も熱が下がらない、経口摂取不良が続く、強い息切れがある、などの症状の悪化がある場合はかかりつけ医療機関までご相談いただければと思います。

おまけ 公立陶生病院で配布している資料 ④

厚労省の指針が日進月歩で変わるから大変なんですが、現時点で当院の受診患者さんにお渡しする資料です。参考にして下さいませ。

令和4年2月10日

新型コロナウイルスの濃厚接触者となられた方へ

新型コロナウイルスの検査が陽性であった方に関して、保健所から数日後に健康観察の御連絡があります。その際の保健所からの聴取により、以下の条件を満たす方は濃厚接触者として認定されます。

発症日の2日前からさかのぼって

- ✓ 感染者と同居あるいは長時間の接触(車内を含む)があった者
- ✓ 適切な感染防護なしに感染者を診察、看護もしくは介護していた者
- ✓ 感染者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- ✓ 手の届く距離(約1メートル)で、必要な感染予防策なしで、感染者と15分以上の接触があった者

基本的にはご家族など同居の方々、もしくは会食などで明らかに接触があった場合の方が対象となると考えられます。
ご自身が濃厚接触者となると考えられる方は、保健所からの連絡を待たずして自主隔離と自宅安静をお願いいたします。

	0 日目	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目	5 日目	6 日目	7 日目	8 日目	9 日目	10 日目
社会機能維持者 (医療従事者含む)		最終接觸 PCR キット	不要不急の外出自粛	検査	解除	検温など自身で健康状態の確認等					
勤務を続ける医療従事者 <small>※ワクチン接種歴有</small>		最終接觸 PCR キット	不要不急の外出自粛	検査	検査	検査	検査	検査	解除	検温など自身で健康状態の確認等	
上記以外の濃厚接触者		最終接觸	不要不急の外出自粛		解除	検温など自身で健康状態の確認等					

注)PCR検査も抗原定性検査キットも、厚労省の薬事承認されたものを用いる

解除までの期間は左の表の通りであります。

基本的には“適切な感染対策を行いながら”最終接觸日から7日後(以降3日間は自身で健康確認を行う)とされます。小さいお子さんが陽性者であった場合は、ご家族は適切な感染対策がとれないため、これより延長される事があります。
また、職業等によっても異なるため、保健所の連絡で相談をいただければと思います。

※適切な感染対策：日常生活を送る上で可能な範囲での、マスク着用、手洗い・手指消毒の実施、物資等の共用を避ける、消毒等の実施などの対策であり、厳格な隔離ではありません。

濃厚接触者として所定の期間自宅療養される方の復帰前の検査は、無症状であれば不要ですが(医療者のように検査を要求される業種を除く)、もし発熱などの症状が出た場合はかかりつけなどお近くの医療機関に相談いただき、検査をご検討下さい。